ＰＩプロセスとは

【ＰＩプロセス】

ＰＩ＝Public　Involvement（パブリック　インボルブメント）
（日本語訳：住民参画、市民参画）

ＰＩプロセスは、①計画の早い段階から市民参画の導入を図り、計画決定プロセスの、透明性・客観性を高め、公正な判断を行うこと、②道路計画に市民等の意見を反映する手続きを定め、より良い計画づくりを資すること、③公益的な視点で計画の必要性の判断を行った後に、公益性と市民等の利害を調整するという段階的な手続きを構築し、計画決定プロセスを効率的に進めること、を目的としています。

大野目交差点の立体化計画については、既に平成２年に都市計画決定されております。今回行う大野目交差点改良事業のＰＩプロセスは、事業実施段階におけるＰＩとして、**事業範囲内の全ての沿線住民や事業所等を対象とした「地域住民懇話会」を組織し**、設計の具体的な基本方針について意見交換を行い、設計内容を確定していくことを目的としています。
なお、透明性、客観性、公正さを確保するため、第三者機関（委員会）を設置し、地域住民懇話会での対応方針について助言等を頂くこととしております。

◆これまでのＰＩ経緯



■PI手法の設定

―委員会・懇話会(直接対話型)方式により実施―

